

# 川の声

肝属川情報紙第 39 号  
平成 20 年 9 月発行

国土交通省大隅河川国道事務所  
TEL.0994-65-2541  
<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>

## 川の急激な増水には気をつけて・・・

今年の梅雨も終わり、早2ヶ月が過ぎました。梅雨が明けてからは、ほぼ毎日のように気温が30℃を超える真夏日が続きましたね。肝属川があるこの「大隅地方」は例年に比べると雨の降った日は少なく、「さっと雨を降らす夕立」が恋しいと思った人は、たくさんいたことと思います。

しかし、夏には付き物のこの『夕立』は、今までのように真夏の太陽で照らされ、暖められ続けた地面や道路をさっと冷やしてくれるような雨とは違い、『ゲリラ豪雨』という名でニュースや新聞にも登場してくるようになり、短時間の間にバケツの水をひっくり返したような雨が一気に降って『鉄砲水』となり、全国の各地で死者を出すなどの痛ましい被害が発生しています。

このような『ゲリラ豪雨』が降ると当然、川の水は一気に増水します。増水した川で遊んだりすると最悪、川の水の力に飲み込まれて『大切な命』を失いかねない事態が想定されます。

そのため、下記に記す『川に行く時の約束』を心に刻み、川が増水している時は、決して川には近づかないで下さい。

## ～川に行く時の約束～

★以下のような時に、川に近づいたり、遊んだりすると川に飲み込まれる可能性があるので川から離れよう！！★

### ①雨が降り始めた時

【どうしてなの？】

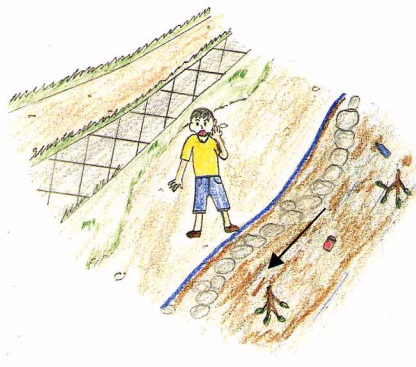
雨が降ると急に川の水位(水かさ)が増えたり、堤防の草やコンクリートブロックは滑り易くなり、怪我をする可能性があるから



- 1) 川の水が急ににごり出した時
- 2) ゴミがたくさん流れている時
- 3) にごった水(茶色の水)が流れていて、水面が波をうっている時

【どうしてなの？】

普段に比べ、川の水の力は強くなっている可能性があるから



- ③雨は降っていないが、いつもより川の水位(水かさ)が高いと思うとき

【どうしてなの？】

上流で雨が降り続けていることが原因で、水位が普段より高いことが想定される。そのため、普段に比べ、川の水の力は強くなっているから

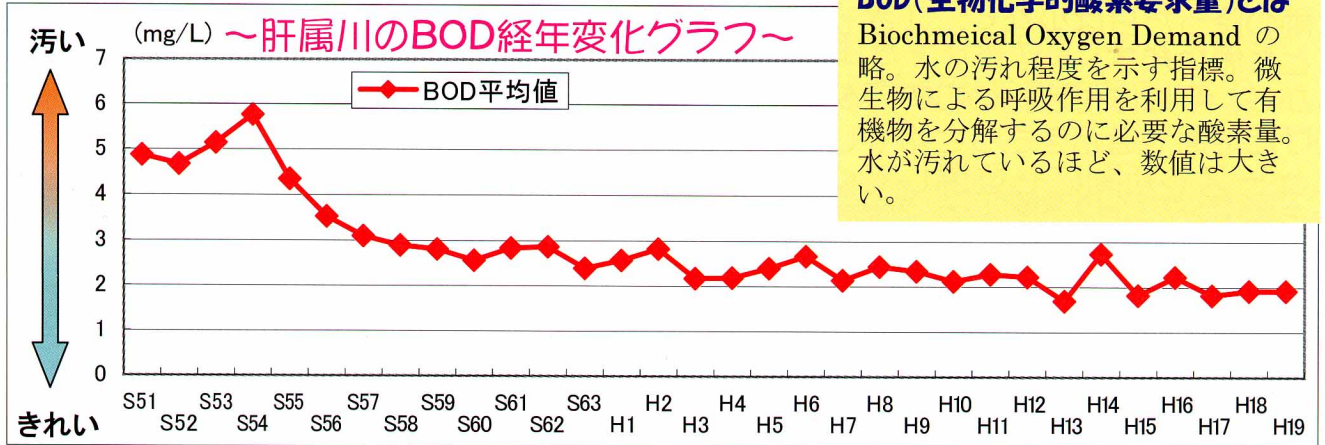


# 肝属川の水質 ついに最下位脱出！

平成19年BOD平均値による水質ランキングが発表されました。肝属川は26河川中25位（平成18年は25河川中25位）でワースト2位（下から2番目）という昨年に引き続き、不名誉な結果となりました。平成19年の肝属川のBOD平均値は1.9であり、平成18年の肝属川のBOD平均値（1.9）と変わらない値でした。

## Q：水質ランキング（順位）とは？

A：国が管理する九州内の一級河川20水系26河川を対象に水質の汚れ具合の指標である「BOD」という値を以て、数値の小さい（水質がきれい）方から順番にランキング付けを行ったもの。集計結果をまとめるのに1年を要するため、発表は1年遅れの平成19年が最新年となる。



## BOD(生物化学的酸素要求量)とは

Biochemical Oxygen Demand の略。水の汚れ程度を示す指標。微生物による呼吸作用を利用して有機物を分解するのに必要な酸素量。水が汚れているほど、数値は大きい。

肝属川の水質において、昭和50年前半頃のBOD値は5.0前後を推移していましたが、ここ最近3ヶ年（H17、H18、H19）のBOD値は2.0を下回るなど昔に比べると水質は格段に改善されています。これも常日頃から流域に住むみなさんが「肝属川をきれいにしたい」という想いから「汚れた水はなるべく川に流さない」といった生活行動の変化に繋がっているのではないかと思います。

私たちの郷土の川である肝属川をこのまま、九州内の河川の中で『きたない方の川』という不名誉なレッテルを貼られたまま、黙って見過ごす訳にはいきません。家庭でも出来る生活排水に対する工夫を実施して、来年こそはベスト1位とは行かなくてもベスト10位までに入れるよう、流域のみなさん、一緒に頑張りましょう！

～同じ鹿児島県内の一級河川である川内川の水質に追いつき、そして追い越しましょう！～

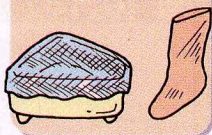
## 家庭でも出来る工夫

私たちの日常生活においても汚れを少しでも出さないように工夫すれば川はきれいになりますよ。以下に家庭でも出来る工夫として、1例を紹介いたします。ぜひ、ご家庭でも実践して下さい。

汚れた食器は、紙などでふきとってから洗おう



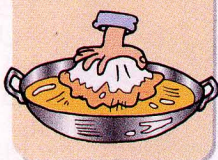
台所の三角コーナー排水口には、ネットやストッキングを



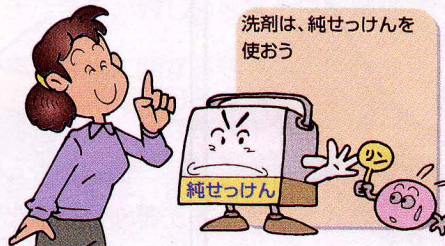
生ゴミは肥料にしよう



油は新聞紙などに吸い込ませて捨てよう



洗剤は、純せっけんを使おう



## 九州内一級河川のBOD平均値水質ランキング

順位	河川名	調査箇所		平成19年			平成18年BOD平均値
		地点	県名	平均値	BOD平均値の範囲	BOD75値	
H18/H19	※は支川を示す。						
1	川辺川(球磨川)※	5	熊本県	0.5	0.5 ~ 0.6	0.5	0.5
2	★巖木川(松浦川)※	3	佐賀県	0.6	0.5 ~ 0.7	0.6	0.5
2	3 小丸川	2	宮崎県	0.6	0.5 ~ 0.7	0.7	0.6
2	3 五ヶ瀬川	2	宮崎県	0.6	0.5 ~ 0.7	0.7	0.6
4	5 本庄川(大淀川)※	3	宮崎県	0.7	0.6 ~ 0.7	0.7	0.6
8	6 番匠川	3	大分県	0.7	0.5 ~ 0.9	0.9	0.8
6	7 球磨川	7	熊本県	0.8	0.7 ~ 0.8	0.9	0.7
10	7 筑後川	12	福岡県 大分県 熊本県	0.8	0.6 ~ 1.6	0.9	0.9
5	9 川内川	7	鹿児島県	0.9	0.6 ~ 1.3	0.9	0.7
10	10 山国川	6	福岡県 大分県	0.9	0.8 ~ 1.0	1.0	0.9
10	10 白川	3	熊本県	0.9	0.8 ~ 0.9	1.0	0.9
10	12 緑川	4	熊本県	1.0	0.6 ~ 1.3	1.1	0.9
10	12 大分川	4	大分県	1.0	0.9 ~ 1.2	1.1	0.9
16	14 犬鳴川(遠賀川)※	2	福岡県	1.0	0.9 ~ 1.1	1.2	1.0
7	15 菊池川	5	熊本県	1.1	0.7 ~ 1.8	0.9	0.8
16	16 矢部川	3	福岡県	1.1	0.9 ~ 1.3	1.2	1.0
18	16 本明川	4	長崎県	1.1	0.8 ~ 1.6	1.2	1.1
15	18 松浦川	4	佐賀県	1.2	0.7 ~ 1.9	1.2	0.9
9	19 大野川	3	大分県	1.3	0.7 ~ 1.8	1.5	0.8
20	20 嘉瀬川	4	佐賀県	1.3	0.7 ~ 2.0	1.7	1.2
22	21 大淀川	7	宮崎県	1.4	0.9 ~ 2.1	1.6	1.3
19	22 牛津川(六角川)※	3	佐賀県	1.6	0.8 ~ 2.9	1.9	1.1
24	23 六角川	4	佐賀県	1.6	0.9 ~ 2.3	2.0	1.6
21	24 彦山川(遠賀川)※	3	福岡県	1.8	0.8 ~ 2.4	1.9	1.3
25	25 肝属川	3	鹿児島県	1.9	1.0 ~ 3.1	2.2	1.9
22	26 遠賀川	5	福岡県	2.0	1.6 ~ 2.5	2.3	1.3
			平均	1.1			1.0

(報告下限値を0.5mg/Lとして集計)

評価方法: 順位は、BOD平均値の小さい順である。BOD平均値が同じ場合は、75%値により評価している。

★巖木川(松浦川支川)については、佐賀県により平成19年から公共用水域における水質測定計画に位置づけられた

# 肝属川のことについて、一緒に学ぼう(^o^)

右のような内容を中心に肝属川に関する話や調査をするため、いつでも学校、公民館、地域団体などへ出前講座に伺いますので、気軽に依頼して下さい。

**依頼料は無料**です。子ども達の総合学習や育成の場としてご活用下さい。

講座名	講座の内容
肝属川の河川整備について	肝属川の水門・樋管・護岸などの河川整備について紹介
肝属川の治水・利水・環境	肝属川の治水・利水・環境など生活との関わりについて紹介
肝属川の水質・水生生物調査	肝属川の水質調査や魚などの水生生物調査を現地で実施

平成10年度から実施。平成19年度(7月末時点)は11講座、延べ人数にして約600人の方が受講しました。

出前講座のお申し込み・お問い合わせはこちらまで。  
大隅河川国道事務所 広報室 TEL 0994-65-2541  
FAX 0994-65-7033



## 今年度を実施した出前講座の様子



### 【肝属川の講話】

肝属川のなりたちや過去に発生した水害、肝属川の上流～河口までの様子、水質、生き物、地域の活動など肝属川に関わる話をスライド形式で講義します。

### 【水質調査】

自分たちの身近な川へ出向き、パックテストという簡易水質調査器具を用いて、その川の水質を調べたり透視度計を用いて、川の水の透明さを自らの目で見るなど野外体験講座も行っています。



### 【簡易水生生物調査】

自分たちの身近な川へ出向き、川に生息する生き物を採取し、この生き物は何なのかを図鑑で調べて、川に生息する生き物を学ぶなどの野外体験講座も行っています。【網やバケツなどの容器、図鑑などは、当方で全て準備】

# きもつき川水辺館をリニューアルしました

きもつき川水辺館は、**肝属川をテーマとした学習の場・肝属川に関する情報発信の拠点・肝属川に関する研修・会議などの地域住民の交流の場などに多くの方々**が利用して頂き、**肝属川をもっと身近に、もっと親しみを感じて頂けることを目的に、平成19年3月に開館した施設です。**

この水辺館の展示物を少しリニューアルし、現在は、**鹿屋市立鹿屋小学校のご協力を得て、小学4年生児童の総合学習の一環で作成した「肝属川」に関する活動報告レポート**を展示しています。

また、新たに**防災コーナ**も設置し、肝属川の過去の**水害写真**や**鹿屋市、肝付町、東串良町の防災マップ**なども展示しています。

**いつでも無料でご利用できます。**この他にも肝属川に生息する魚やタッチパネル式のクイズ「肝属川ものしり講座」などもあり、**楽しみながら学習出来ますので、ぜひ、一度足を運んでみませんか？**



鹿屋小4年生の肝属川の活動報告レポート



## 肝属川の水質 お近くの川の水質具合です

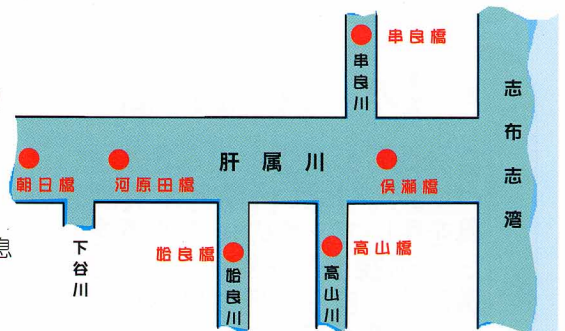
BOD(生物化学的酸素要求量): 微生物が汚れを分解するときに必要な酸素量。汚れているほど、値が大きい。

### 水質状況(BOD値)

市・町	調査地点	7月	8月
鹿屋市朝日町	朝日橋	3.3	1.3
鹿屋市川東町	河原田橋	2.9	1.5
鹿屋市吾平町	始良橋	0.5未満	0.5未満
肝付町	新前田橋	0.5未満	0.5未満
鹿屋市串良町・東串良町	串良橋	2.2	0.5未満
全箇所合流後	俣瀬橋	1.1	0.5未満

#### 数値の目安

- 1以下: 人為的汚染のない川
- 2以下: 泳げる。カガニ、ワケの生息
- 3以下: アユの生息
- 5以下: ヌ、ワケの生息
- 5以上: トラフミズ、マイヅルの生息



## あとかき

毎日のように晴天が続いた8月も過ぎ、ようやく9月に入りましたが、まだまだ、厳しい残暑の日が続きますね。

さて、今回の「川の声」は水に関する話を中心に作成しました。特に初面でも記載している『ゲリラ豪雨による急激な河川の増水』には、みなさん十分に注意して下さい。

よりよい川づくりを行うには、皆さんの川に対する思いや、川づくりへの意見が必要です。どんどんご意見をお寄せください。

\* 肝属川に関する意見、質問、何でも…  
〒893-1207 肝付町新富1013-1  
大隅河川国道事務所 調査第一課(橋口)  
tel: 0994-65-2993  
fax: 0994-65-9630  
<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>  
e-mail: osumi@qsr.mlit.go.jp